



小鯖小学校だより 5月号

令和3年 5月 6日
山口市立小鯖小学校

【学校教育目標】 確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く小鯖っ子の育成

【めざす子ども像】 困：思いやりのある子 空：さわやか元気な子 ば：ばっちり学ぶ子

第1回学校運営協議会開催！重点取組事項について 校長 高田 修司



4月22日（木）に開催された第1回学校運営協議会にて、今年度の学校運営方針、重点取組事項についてご承認をいただきました。今年度も小鯖小学校の全教育活動における「根っこ」になるもの、キーワードは「愛情」で突っ走りたい（？）と思います！

下記の重点事項を掲げ、「その指導は子どもたちにとって温かいのか？」と常に自問自答しながら、子どもたちの成長のお手伝いをさせてください。

保護者や地域の皆さんも、協働する視点での取組をどうぞよろしくお願ひいたします。

重点事項	実践内容（達成目標）
保護者、地域と共に歩む学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ・スクールとして、地域の伝統・文化や地域人材を生かした「社会に開かれた教育課程」を展開し、夢と志と郷土への愛着心を育てます。（地域連携教育の推進） ○学校運営協議会・熟議と学校評価を通して多くの保護者・地域の学校運営参画を促します ◎「あたりまえ10箇条」の周知と実効性を高め、中学校区各校・園との連携、地域協育ネットにより、15年間の学びや育ちをつなげていきます。
かかわり合い、認め合い、高め合う人間関係づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎気持ちのよい挨拶の励行を意識させるなど、積極的な生徒指導を推進します。 ○行事をはじめ、たてわり活動などで様々な立場を経験させ、その言動を承認し、共感と感動、自己有用感、自己肯定感を高める取組を推進します。 ○協力しながら主体的に取り組む体験活動と、豊かな人権感覚を育む教育を推進します。 ○児童一人ひとりを大切に特別支援教育、インクルーシブ教育を推進します。 ○道徳教育の充実を図り、思いやりの心といじめを絶対に許さない心情の醸成に取り組みます。※チャレンジ目標 … ①あいさつ・返事 ②履き物そろえ ③温かな言葉遣い
心身共に健康な児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びを推奨し、竹馬など運動の楽しさを味わえる場面を充実させ体力向上をめざします。 ◎よい姿勢の指導や食育を中心に、自己管理能力を育む健康教育を推進します。
児童の学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> ◎主体的、対話的で深い学びを実現し「本物の学力」を身に付けさせるため、「聞き合う」「伝え合う」活動などを積極的に取り入れた授業改善への取組を推進します。 ○「学びのスタンダード」を生かし学習規律や学びに向かう姿勢・意欲の向上を図ります。 ○基礎学力の定着にむけ、家庭学習や読書のさらなる習慣化をめざします。

5/22(土)運動会、何とか実施したいものです…



昨年度は中止となってしまった運動会ですが、今年度は短時間でも何とか全校児童で実施しようと、体育主任の柳井 仁先生（4年担任）を中心に全教職員で智慧を絞っています。

今のところ演目は、低・中・高学年のそれぞれが徒競走ともう一種目を行い、あとは全校種目とリレーで、午前中には終わる（お弁当なし）予定で計画を組んでいます。

保護者（観覧者）の皆さんには、予めの健康確認はもちろん、当日には健康チェッ

クシートの記入・提出などをお願いする予定ですので、その際にはご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ちまたの感染状況も気になるころですが、何とか実施できるとよいですね！



今年度も小鯖豊寿連合会会長の中村和夫さんが、パインナップルの鉢植えをご持参くださいました。

意外と小さな花に、子どもたちも興味津々です！

